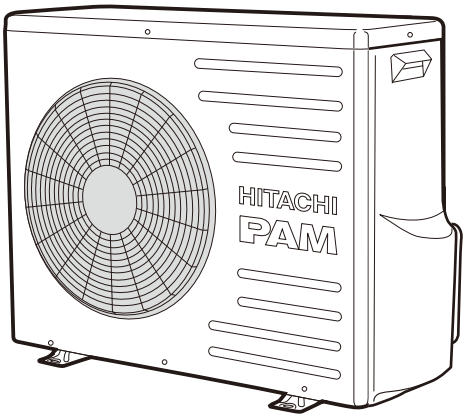
HITACHI



取扱説明書

据付説明書別添付

日立ルームエアコン
システムマルチ室外ユニット

家庭用

型式
RAC-45C2S2
RAC-53C2S2
RAC-60C2S2

このたびは、日立ルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書と室内ユニットの取扱説明書を合わせてよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、据付説明書とともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」→P.5～8 をお読みいただき、正しくお使いください。

このルームエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的とするものです。
食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存には使わないでください。

HFC 採用 エアコン

この製品はオゾン層を破壊しない冷媒を使用しています。

フロンの見える化

家庭用マルチエアコンにはGWP（地球温暖化係数）が2090のフロン類（R410A）が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。

【冷媒の「見える化」表示について】
この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取り外し時はフロンの回収が必要です。廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロンの適正処理がなされます。

日本国内家庭用
Use only in Japan.

目次

ご使用の前に

●マルチエアコンについて …… 3
●各部のなまえ …… 4

安全上のご注意

●安全上のご注意（必ずお守りください） …… 5

仕様

●仕様① …… 9
●仕様② …… 10
●仕様③ …… 11
●仕様④ …… 13

マルチエアコンについて

このエアコンは、複数台の室内機を1台の室外機に接続して運転できるエアコンです。
1部屋だけでも、複数の部屋でも、お部屋の必要に応じて運転することができます。

同時運転について

●室内機を2台同時運転するときは、室内機の組合わせによって、室内機1台あたりの能力が、1台運転時よりもやや低下する場合があります。

暖房時：2台目を運転しますと、先に運転した室内機の吹出し空気温度が下がることがあります。
その場合は、吹出し空気温度を上げるために、風速を下げて運転することがあります。

冷房時：2台目を運転しますと、先に運転した室内機の吹出し空気温度が上がることがあります。

●真夏・真冬など2室同時に運転すると冷える、暖まるまでに時間がかかることがあります。
1室をある程度運転してから他の部屋を運転してください。

●お部屋があまり冷えない、または暖まらないときは、運転台数を減らしてください。

●同時運転するときの能力については、室外機に同梱している「仕様表」を参照してください。

運転の組合せについて

手動運転の場合

●それぞれの室内機の運転（冷房、暖房）が異なる場合、運転しません。

運転の種類 ＼ 運転の種類	暖房	冷房・除湿・送風／イオンミスト
暖房	○	×
冷房・除湿・送風／イオンミスト	×	○

○：同時運転ができます。
×：あとから運転する室内機は、運転はしません。
（運転しない室内機の運転ランプは、点灯します。その際、上下風向板は一旦開きますが、すぐに閉じます。）
あとの室内機を運転したいときは、先または後の室内機を一旦停止にし、運転の種類を設定しなおしてから、あらためて運転を行ってください。

自動運転の場合

●先に暖房運転が自動選択されているときは、後の室内機も暖房運転を行います。また、先に冷房または、除湿運転が自動選択されている場合は、後の室内機も冷房か除湿のどちらかの運転を行います。

停止している室内機について

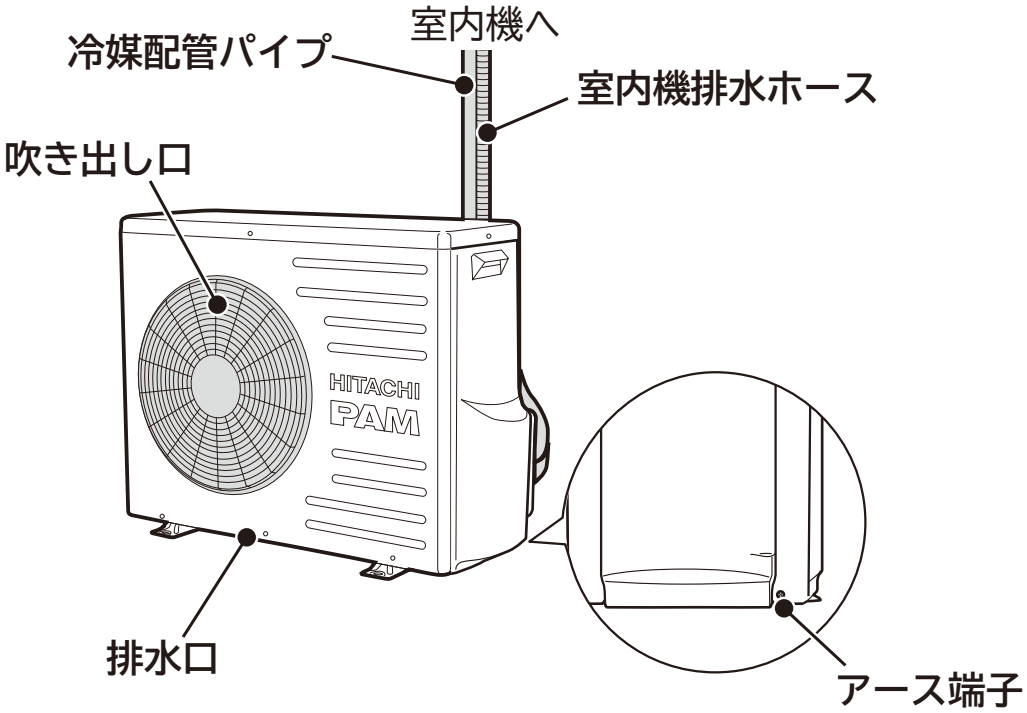
●他室で“暖房”または“冷房”“除湿”で運転中、停止している室内機から音がしたり室内機が暖まったりすることがあります。これは停止中の室内機にも少しですが、冷媒を流しているためです。

ご使用上のご注意

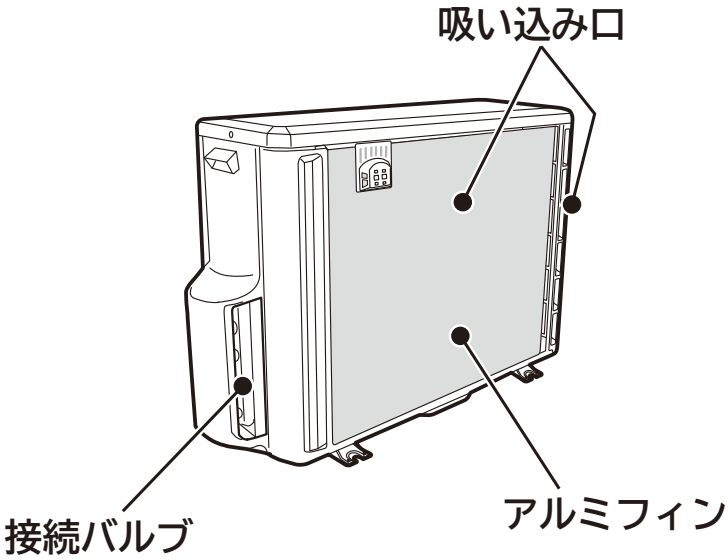
●冷房・除湿運転終了後に、他の室内機で暖房運転する場合は、冷房・除湿運転をしていた室内機を30分程度暖房運転（設定温度16℃、風速強風）を行ってください。
室内機内部に露がつく恐れがあるためです。

各部のなまえ

室外機（前面）



室外機（裏面）



安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示と内容を無視して誤った使い方をしていたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

危害や損害とその程度と区分	
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「軽傷を負う、または物的損害を生じるおそれがある」内容です。

絵表示の例	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
⃠	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	実行していただく「強制」内容のものです。

■お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

据え付けについて

⚠ 警告

強制

●**据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する**
ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

禁止

●**改造は行わない**
改造を行いますと、水漏れ・故障・感電・火災の原因になります。

●**指定冷媒（R410A）以外は使用（冷媒補充・入れ替え）しない**
機器の故障や破裂・けがの原因になります。

アース線接続

●**アース（接地）を確実に行う**

●**アース工事は、販売店または専門業者に依頼する**
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しないでください。アース（接地）が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電や火災の原因になります。

安全上のご注意（必ずお守りください）（続き）

据え付けについて

⚠注意

強制

●**湿気の多いところ、雨水など水気のあるところに設置するときは、漏電遮断器を取り付ける**

漏電遮断器が取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。

●**指定以外の電源に接続しない**

指定以外の電源を使うと、電気部品が発熱し、火災の原因になります。

●**除湿水は、確実に排水できるようにする**

排水経路に不備があると、室内・室外機から水が滴下し、家財などを濡らす原因になることがあります。

禁止

●**可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは、設置しない**

万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、発火して火災の原因になることがあります。

●**動植物に直接風があたる場所には設置しない**

動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

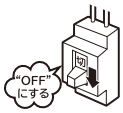
電源について

⚠警告

禁止

●**安全器のヒューズの代わりに、針金や銅線などを使わない**

故障や火災の原因になります。



●**異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して、専用ブレーカーを“OFF（切）”にしてお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に点検・修理を依頼する**

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。

●**落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF（切）”にする**

落雷の程度によっては、故障の原因になります。

お取り扱い・お手入れについて

⚠警告

禁止

●**長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やし過ぎたりしない**
体調悪化や健康障害の原因になります。

●**室外機の吹き出し口や吸い込み口をふさいだり、指や棒などを入れない**
内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。また、性能が低下します。

強制

●**エアコンが冷えない、暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する**
エアコンに使用されている冷媒そのものは無害です。万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生します。刺激臭があるときには、すぐにエアコンを停止し窓等を開けて換気し、販売店にご連絡ください。

⚠注意

強制

●**お手入れをするときは必ず運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF（切）”にする**
内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。

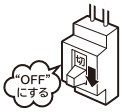
●**エアコンのお手入れ時には、手袋を着用する**
けがの原因になります。

禁止

●**エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器をのせたりしない**
漏電によって、感電や発火の原因になります。

ぬれ手禁止

●**ぬれた手で、スイッチを操作しない**
感電の原因になります。



●**長期間使わない場合は、安全のため専用ブレーカーを“OFF（切）”にする**

安全上のご注意（必ずお守りください）（続き）

お取り扱い・お手入れについて

⚠注意

禁止

●**長期間の使用などで、傷んだままの据付台などで使用しない**
室外機の落下につながり、けがなどの原因になります。

●**動植物に直接風をあてない**
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

●**室外機の上に乗ったり、物を載せたりしない**
落下や転倒などにより、けがの原因になります。

禁止

●**能力以上の負荷（冷房・暖房能力以上の広い部屋や多勢の人が居るなど）で使用しない**
設定温度に達しないことや、露が落ちて家財を濡らす原因になることがあります。

接触禁止

●**冷媒配管パイプや接続バルブにさわらない**
火傷の原因になります。

●**室外機の吸い込み口や底面・アルミフィンにさわらない**
けがの原因になります。

移設・修理について

⚠警告

強制

●**修理は、お買い上げの販売店または、修理窓口に依頼する**
ご自分で修理をされ不備があると、感電や火災の原因になります。

強制

●**エアコンを移動・再設置する場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に依頼する**
ご自分で移動・再設置され、不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

仕様 ①

型式		室外機		
		RAC-45C2S2	RAC-53C2S2	RAC-60C2S2
電源（V）		単相200V		
定格周波数(Hz)		50･60共用		
室内機接続（kW）		2.2+2.5	2.5+2.8	2.5+3.6
冷房	定格能力（kW）	4.5（1.8～5.5）	5.3（1.8～6.3）	6.0（1.8～6.9）
	定格消費電力（W）	1,170（400～1,550）	1,510(400～2,250）	1,830（400～2,460）
	運転電流（A）	6.1	7.9	9.4
	運転音（dB：音響ﾊﾟﾜｰﾚﾍﾞﾙ）	56	61	61
暖房	定格能力（kW）	6.0（2.6～7.7）	6.8（2.6～7.9）	7.8（2.6～8.1）
	定格消費電力（W）	1,360（570～2,160）	1,700（570～2,340）	2,260（570～2,380）
	運転電流（A）	7.1	8.9	11.5
	運転音（dB：音響ﾊﾟﾜｰﾚﾍﾞﾙ）	60	63	64
通年エネルギー消費効率（APF）		5.7	5.6	5.4
	JISC9612:2005	5.8	5.6	5.4
	区分名	L		
製品質量（kg）		50		
外形寸法（mm）（高さ×幅×奥行）		720×792×299		

●この仕様表は､JIS　C9612：2013（日本工業規格）にもとづいた数値です。
●運転停止中の消費電力は、４Wです。（専用ブレーカー”OFF(切)”時は0W）
●（　）内は能力、消費電力の可変幅を表示しています。
●区分名とは、家庭用品品質表示法にもとづく表示です。
●暖房能力・冷房能力は、壁掛形MECシリーズ組合せ値です。

仕様 ②

■室内機とRAC-45C2S2を組み合わせたときの冷房・暖房能力表

運転台数	呼称能力クラス（kW）	運転の種類	冷房・暖房能力（kW） 空調面積のめやす（畳数） A室	冷房・暖房能力（kW） 空調面積のめやす（畳数） B室	冷房・暖房能力合計（kW） 能力範囲	消費電力（W） 範囲	運転電流（A）
1台運転	2.2	冷房	2.20	−	2.20	500	2.8
			6 ～ 9	− ～ −	1.5 ～ 2.7	340 ～ 620	
		暖房	3.20	−	3.20	890	4.9
			7 ～ 9	− ～ −	1.4 ～ 4.4	390 ～ 1,650	
	2.5	冷房	2.50	−	2.50	600	3.3
			7 ～ 10	− ～ −	1.5 ～ 2.8	340 ～ 730	
		暖房	3.60	−	3.60	1,100	6.0
			8 ～ 10	− ～ −	1.4 ～ 4.8	390 ～ 1,810	
	2.8	冷房	2.80	−	2.80	740	4.1
			8 ～ 12	− ～ −	1.5 ～ 3.0	340 ～ 840	
		暖房	4.00	−	4.00	1,280	6.8
			9 ～ 11	− ～ −	1.4 ～ 5.5	390 ～ 2,020	
2台運転	2.2 + 2.2	冷房	2.20	2.20	4.40	1,110	5.8
			6 ～ 9	6 ～ 9	1.8 ～ 5.2	400 ～ 1,410	
		暖房	3.00	3.00	6.00	1,360	7.1
			7 ～ 8	7 ～ 8	2.6 ～ 7.7	570 ～ 2,160	
	2.2 + 2.5	冷房	2.10	2.40	4.50	1,170	6.1
			6 ～ 9	7 ～ 10	1.8 ～ 5.5	400 ～ 1,550	
		暖房	2.80	3.20	6.00	1,360	7.1
			6 ～ 8	7 ～ 9	2.6 ～ 7.7	570 ～ 2,160	
	2.2 + 2.8	冷房	2.00	2.50	4.50	1,170	6.1
			6 ～ 8	7 ～ 10	1.8 ～ 5.5	400 ～ 1,550	
		暖房	2.60	3.40	6.00	1,360	7.1
			6 ～ 7	7 ～ 9	2.6 ～ 7.7	570 ～ 2,160	
	2.5 + 2.5	冷房	2.25	2.25	4.50	1,170	6.1
			6 ～ 9	6 ～ 9	1.8 ～ 5.5	400 ～ 1,550	
		暖房	3.00	3.00	6.00	1,360	7.1
			7 ～ 8	7 ～ 8	2.6 ～ 7.7	570 ～ 2,160	
	2.5 + 2.8	冷房	2.10	2.40	4.50	1,170	6.1
			6 ～ 9	7 ～ 10	1.8 ～ 5.5	400 ～ 1,550	
		暖房	2.80	3.20	6.00	1,360	7.1
			6 ～ 8	7 ～ 9	2.6 ～ 7.7	570 ～ 2,160	

●この仕様表は、JIS（日本工業規格）にもとづいた数値です。
●運転停止中の消費電力は、4Wです。（専用ブレーカー“OFF（切）”時は0W）
●表における2.2は2.2kWクラス、2.5は2.5kWクラス、2.8は2.8kWクラスの室内機を表します。
●空調面積のめやすにおいて畳数の小さい方は、木造南向き和室の場合のめやす、畳数の大きい方は、鉄筋アパート南向き洋室の場合のめやすを表します。

仕様 ③

■室内機とRAC-53C2S2を組み合わせたときの冷房・暖房能力表

運転台数	呼称能力クラス（kW）	運転の種類	冷房・暖房能力（kW） 空調面積のめやす（畳数） A室	B室	冷房・暖房能力合計（kW） 能力範囲	消費電力（W） 範囲	運転電流（A）
1台運転	2.2	冷房	2.20	–	2.20	500	2.8
			6 ～ 9	– ～ –	1.5 ～ 2.7	340 ～ 620	
		暖房	3.20	–	3.20	890	4.9
			7 ～ 9	– ～ –	1.4 ～ 4.4	390 ～ 1,650	
	2.5	冷房	2.50	–	2.50	600	3.3
			7 ～ 10	– ～ –	1.5 ～ 2.9	340 ～ 730	
		暖房	3.60	–	3.60	1,100	6.0
			8 ～ 10	– ～ –	1.4 ～ 4.8	390 ～ 1,810	
	2.8	冷房	2.80	–	2.80	740	4.1
			8 ～ 12	– ～ –	1.5 ～ 3.0	340 ～ 840	
		暖房	4.00	–	4.00	1,280	6.8
			9 ～ 11	– ～ –	1.4 ～ 5.5	390 ～ 2,020	
	3.6	冷房	3.60	–	3.60	940	5.1
			10 ～ 15	– ～ –	1.5 ～ 4.0	340 ～ 1,210	
		暖房	4.80	–	4.80	1,530	8.1
			11 ～ 13	– ～ –	1.4 ～ 6.4	390 ～ 2,400	
	4.0	冷房	4.00	–	4.00	1,240	6.6
			11 ～ 17	– ～ –	1.5 ～ 4.2	340 ～ 1,500	
		暖房	5.60	–	5.60	1,900	9.9
			12 ～ 15	– ～ –	1.4 ～ 6.6	390 ～ 2,430	
2台運転	2.2 ＋ 2.2	冷房	2.20	2.20	4.40	1,110	5.8
			6 ～ 9	6 ～ 9	1.8 ～ 5.2	400 ～ 1,410	
		暖房	3.20	3.20	6.40	1,510	7.9
			7 ～ 9	7 ～ 9	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	
	2.2 ＋ 2.5	冷房	2.20	2.50	4.70	1,200	6.3
			6 ～ 9	7 ～ 10	1.8 ～ 5.5	400 ～ 1,550	
		暖房	3.20	3.60	6.80	1,700	8.9
			7 ～ 9	8 ～ 10	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	
	2.2 ＋ 2.8	冷房	2.20	2.80	5.00	1,320	6.9
			6 ～ 9	8 ～ 12	1.8 ～ 5.9	400 ～ 1,780	
		暖房	3.00	3.80	6.80	1,700	8.9
			7 ～ 8	8 ～ 10	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	
	2.2 ＋ 3.6	冷房	2.00	3.30	5.30	1,510	7.9
			6 ～ 8	9 ～ 14	1.8 ～ 6.3	400 ～ 2,250	
		暖房	2.60	4.20	6.80	1,700	8.9
			6 ～ 7	9 ～ 12	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	
	2.2 ＋ 4.0	冷房	1.90	3.40	5.30	1,510	7.9
			5 ～ 8	9 ～ 14	1.8 ～ 6.3	400 ～ 2,250	
		暖房	2.40	4.40	6.80	1,700	8.9
			5 ～ 7	10 ～ 12	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	
	2.5 ＋ 2.5	冷房	2.50	2.50	5.00	1,320	6.9
			7 ～ 10	7 ～ 10	1.8 ～ 5.9	400 ～ 1,780	
		暖房	3.40	3.40	6.80	1,700	8.9
			7 ～ 9	7 ～ 9	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	
	2.5 ＋ 2.8	冷房	2.50	2.80	5.30	1,510	7.9
			7 ～ 10	8 ～ 12	1.8 ～ 6.3	400 ～ 2,250	
		暖房	3.20	3.60	6.80	1,700	8.9
			7 ～ 9	8 ～ 10	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	
	2.5 ＋ 3.6	冷房	2.20	3.10	5.30	1,510	7.9
			6 ～ 9	9 ～ 13	1.8 ～ 6.3	400 ～ 2,250	
		暖房	2.80	4.00	6.80	1,700	8.9
			6 ～ 8	9 ～ 11	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	
	2.5 ＋ 4.0	冷房	2.00	3.30	5.30	1,510	7.9
			6 ～ 8	9 ～ 14	1.8 ～ 6.3	400 ～ 2,250	
		暖房	2.60	4.20	6.80	1,700	8.9
			6 ～ 7	9 ～ 12	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	

仕様 ③（続き）

■室内機とRAC-53C2S2を組み合わせたときの冷房・暖房能力表

運転台数	呼称能力クラス（kW）	運転の種類	冷房・暖房能力（kW） 空調面積のめやす（畳数） A室	冷房・暖房能力（kW） 空調面積のめやす（畳数） B室	冷房・暖房能力合計（kW） 能力範囲	消費電力（W） 範囲	運転電流（A）
2台運転	2.8 + 2.8	冷房	2.65	2.65	5.30	1,510	7.9
			7 ～ 11	7 ～ 11	1.8 ～ 6.3	400 ～ 2,250	
		暖房	3.40	3.40	6.80	1,700	8.9
			7 ～ 9	7 ～ 9	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	
	2.8 + 3.6	冷房	2.30	3.00	5.30	1,510	7.9
			6 ～ 10	8 ～ 13	1.8 ～ 6.3	400 ～ 2,250	
		暖房	3.00	3.80	6.80	1,700	8.9
			7 ～ 8	8 ～ 10	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	
	2.8 + 4.0	冷房	2.20	3.10	5.30	1,510	7.9
			6 ～ 9	9 ～ 13	1.8 ～ 6.3	400 ～ 2,250	
		暖房	2.80	4.00	6.80	1,700	8.9
			6 ～ 8	9 ～ 11	2.6 ～ 7.9	570 ～ 2,340	

●この仕様表は、JIS（日本工業規格）にもとづいた数値です。
●運転停止中の消費電力は、4Wです。（ブレーカーOFF時は0W）
●表における2.2は2.2kWクラス、2.5は2.5kWクラス、2.8は2.8kWクラス、3.6は3.6kWクラス、4.0は4.0kWクラスの室内機を表します。
●空調面積のめやすにおいて畳数の小さい方は、木造南向き和室の場合のめやす、畳数の大きい方は、鉄筋アパート南向き洋室の場合のめやすを表します。

仕様 ④

■室内機とRAC-60C2S2を組み合わせたときの冷房・暖房能力表

運転台数	呼称能力クラス（kW）	運転の種類	冷房・暖房能力（kW） 空調面積のめやす（畳数） A室	B室	冷房・暖房能力合計（kW） 能力範囲	消費電力（W） 範囲	運転電流（A）
1台運転	2.2	冷房	2.20	–	2.20	500	2.8
			6 ～ 9	– ～ –	1.5 ～ 2.7	340 ～ 620	
		暖房	3.20	–	3.20	890	4.9
			7 ～ 9	– ～ –	1.4 ～ 4.4	390 ～ 1,650	
	2.5	冷房	2.50	–	2.50	600	3.3
			7 ～ 10	– ～ –	1.5 ～ 2.9	340 ～ 730	
		暖房	3.60	–	3.60	1,100	6.0
			8 ～ 10	– ～ –	1.4 ～ 4.8	390 ～ 1,810	
	2.8	冷房	2.80	–	2.80	740	4.1
			8 ～ 12	– ～ –	1.5 ～ 3.0	340 ～ 840	
		暖房	4.00	–	4.00	1,280	6.8
			9 ～ 11	– ～ –	1.4 ～ 5.5	390 ～ 2,020	
	3.6	冷房	3.60	–	3.60	940	5.1
			10 ～ 15	– ～ –	1.5 ～ 4.0	340 ～ 1,210	
		暖房	4.80	–	4.80	1,530	8.1
			11 ～ 13	– ～ –	1.4 ～ 6.4	390 ～ 2,400	
	4.0	冷房	4.00	–	4.00	1,240	6.6
			11 ～ 17	– ～ –	1.5 ～ 4.2	340 ～ 1,500	
		暖房	5.60	–	5.60	1,900	9.9
			12 ～ 15	– ～ –	1.4 ～ 6.6	390 ～ 2,430	
	5.0	冷房	5.00	–	5.00	1,650	8.7
			14 ～ 21	– ～ –	1.5 ～ 5.1	340 ～ 1,750	
		暖房	6.30	–	6.30	2,140	11.0
			14 ～ 17	– ～ –	1.4 ～ 6.8	390 ～ 2,450	
2台運転	2.2 ＋ 2.2	冷房	2.20	2.20	4.40	1,110	5.8
			6 ～ 9	6 ～ 9	1.8 ～ 5.2	400 ～ 1,410	
		暖房	3.20	3.20	6.40	1,510	7.9
			7 ～ 9	7 ～ 9	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.2 ＋ 2.5	冷房	2.20	2.50	4.70	1,200	6.3
			6 ～ 9	7 ～ 10	1.8 ～ 5.5	400 ～ 1,550	
		暖房	3.20	3.60	6.80	1,580	8.2
			7 ～ 9	8 ～ 10	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.2 ＋ 2.8	冷房	2.20	2.80	5.00	1,320	6.9
			6 ～ 9	8 ～ 12	1.8 ～ 5.9	400 ～ 1,780	
		暖房	3.20	4.00	7.20	1,900	9.9
			7 ～ 9	9 ～ 11	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.2 ＋ 3.6	冷房	2.20	3.60	5.80	1,700	8.8
			6 ～ 9	10 ～ 15	1.8 ～ 6.4	400 ～ 1,950	
		暖房	3.00	4.80	7.80	2,260	11.5
			7 ～ 8	11 ～ 13	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.2 ＋ 4.0	冷房	2.10	3.90	6.00	1,830	9.4
			6 ～ 9	11 ～ 16	1.8 ～ 6.9	400 ～ 2,460	
		暖房	2.80	5.00	7.80	2,260	11.5
			6 ～ 8	11 ～ 14	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.2 ＋ 5.0	冷房	1.80	4.20	6.00	1,830	9.4
			5 ～ 8	12 ～ 18	1.8 ～ 6.9	400 ～ 2,460	
		暖房	2.40	5.40	7.80	2,260	11.5
			5 ～ 7	12 ～ 15	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.5 ＋ 2.5	冷房	2.50	2.50	5.00	1,320	6.9
			7 ～ 10	7 ～ 10	1.8 ～ 5.9	400 ～ 1,780	
		暖房	3.60	3.60	7.20	1,900	9.9
			8 ～ 10	8 ～ 10	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.5 ＋ 2.8	冷房	2.50	2.80	5.30	1,510	7.9
			7 ～ 10	8 ～ 12	1.8 ～ 6.2	400 ～ 1,860	
		暖房	3.60	4.00	7.60	2,000	10.4
			8 ～ 10	9 ～ 11	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	

仕様 ④（続き）

■室内機とRAC-60C2S2を組み合わせたときの冷房・暖房能力表

運転台数	呼称能力クラス（kW）	運転の種類	冷房・暖房能力（kW） 空調面積のめやす（畳数） A室	B室	冷房・暖房能力合計（kW） 能力範囲	消費電力（W） 範囲	運転電流（A）
2台運転	2.5 + 3.6	冷房	2.50	3.50	6.00	1,830	9.4
			7 ～ 10	10 ～ 15	1.8 ～ 6.9	400 ～ 2,460	
		暖房	3.20	4.60	7.80	2,260	11.5
			7 ～ 9	10 ～ 13	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.5 + 4.0	冷房	2.30	3.70	6.00	1,830	9.4
			6 ～ 10	10 ～ 15	1.8 ～ 6.9	400 ～ 2,460	
		暖房	3.00	4.80	7.80	2,260	11.5
			7 ～ 8	11 ～ 13	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.5 + 5.0	冷房	2.00	4.00	6.00	1,830	9.4
			6 ～ 8	11 ～ 17	1.8 ～ 6.9	400 ～ 2,460	
		暖房	2.60	5.20	7.80	2,260	11.5
			6 ～ 7	11 ～ 14	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.8 + 2.8	冷房	2.80	2.80	5.60	1,620	8.4
			8 ～ 12	8 ～ 12	1.8 ～ 6.5	400 ～ 2,000	
		暖房	3.90	3.90	7.80	2,260	11.5
			9 ～ 11	9 ～ 11	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.8 + 3.6	冷房	2.60	3.40	6.00	1,830	9.4
			7 ～ 11	9 ～ 14	1.8 ～ 6.9	400 ～ 2,460	
		暖房	3.40	4.40	7.80	2,260	11.5
			7 ～ 9	10 ～ 12	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	2.8 + 4.0	冷房	2.50	3.50	6.00	1,830	9.4
			7 ～ 10	10 ～ 15	1.8 ～ 6.9	400 ～ 2,460	
		暖房	3.20	4.60	7.80	2,260	11.5
			7 ～ 9	10 ～ 13	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	3.6 + 3.6	冷房	3.00	3.00	6.00	1,830	9.4
			8 ～ 13	8 ～ 13	1.8 ～ 6.9	400 ～ 2,460	
		暖房	3.90	3.90	7.80	2,260	11.5
			9 ～ 11	9 ～ 11	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	
	3.6 + 4.0	冷房	2.80	3.20	6.00	1,830	9.4
			8 ～ 12	9 ～ 13	1.8 ～ 6.9	400 ～ 2,460	
		暖房	3.70	4.10	7.80	2,260	11.5
			8 ～ 10	9 ～ 11	2.6 ～ 8.1	570 ～ 2,380	

●この仕様表は、JIS（日本工業規格）にもとづいた数値です。
●運転停止中の消費電力は、4Wです。（ブレーカーOFF時は0W）
●表における2.2は2.2kWクラス、2.5は2.5kWクラス、2.8は2.8kWクラス、3.6は3.6kWクラス、4.0は4.0kWクラス、5.0は5.0kWクラスの室内機を表します。
●空調面積のめやすにおいて畳数の小さい方は、木造南向き和室の場合のめやす、畳数の大きい方は、鉄筋アパート南向き洋室の場合のめやすを表します。

MEMO

長年ご使用のエアコンの点検を！　●ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

愛情点検

このような症状はありませんか？

- ●こげ臭いにおいがする。
- ●専用ブレーカーが頻繁に落ちる。
- ●架台や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取付がゆるんでいる。
- ●室内機から水漏れがする。

- ●運転音が異常に高くなる。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、専用ブレーカーを“OFF（切）”にして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質［鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル）］の含有率がJIS C 0950:2008による基準値以下であることを示しています。
（規定の除外項目を除く）

詳しい情報は、ホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/

廃棄時にご注意願います

■2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

■購入年月日・購入店名を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入年月日	年　月　日
購入店	
電話番号	（　　）

RAC-45C2S2
RAC-53C2S2
RAC-60C2S2

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸一丁目16番1号 ニューピア竹芝サウスタワー
電話（03）6721-5567

RAC-45C2S2
RAC-53C2S2 Ⓒ
RAC-60C2S2